

令和 7 年度 幼小接続推進フォーラム（兼 園長等専門研修 A）
「支援教育の観点から考える幼保こ小接続について」
開催要項

1 目的・趣旨

大阪府では、すべての子どもたちが地域社会で豊かに生きることができる多様な学びを提供するとともに、相互理解を深め、いきいきと学校園所での生活を送ることができる「ともに学び、ともに育つ」教育・保育を進めている。

幼児教育において、障がいのある子どもへの教育・保育にあたっては、一人ひとりの発達の過程や障がいの状態を的確に把握し、適切な環境のもとで、周りの子どもたちとの関わりを通じて共に成長できるよう支援することが重要である。

そのため、家庭や医療、福祉等の関係機関と連携し、乳幼児期から学校卒業後までを見据えた「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」を作成し、個に応じた教育・保育を充実させるとともに、周りの子どもたちとよい出会いを築き、子どもどうしをつないでいくことが大切である。

また、子どもたちの学びの連続性を意識し、就学前から義務教育段階への円滑な移行に資するため、幼稚園、保育所、認定こども園等と小学校等との連携を、より一層深めることが求められている。

本フォーラムでは、上述の観点により、障がい理解の重要性や具体的な個別支援の在り方、すべての子どもが安心できる集団づくりや環境づくりについて学び、自校園所の取組みを振り返り、課題を整理するとともに、幼児期から義務教育段階への接続の意義を改めて確認することで、円滑な幼小接続の推進につなげることを目的とする。

2 期間 令和 8 年 2 月 12 日（木）～ 2 月 26 日（木）

3 会場 所属校園所等（オンデマンド開催）

4 内容 ・府内の取組みについて

実践発表 1

高槻市立認定こども園

主任保育教諭 堂本 志都

実践発表 2

枚方市教育委員会 学校教育部

教育研修課 主幹 倉増 智秋

教育指導課 主幹 棚田 惇碁

枚方市子ども未来部

公立保育幼稚園課 主幹 清水 麻紀

・講演「支援教育の観点から考える幼保こ小接続について」

大阪大谷大学

教授 小田 浩伸

5 対象 府内の国公立・私立幼稚園、保育所、幼保連携型認定こども園等の管理職及び教職員
府内の支援学校幼稚部・小学部の管理職及び教員
府内の国公立・私立小学校、義務教育学校の管理職及び教員
市町村教育委員会事務局指導主事 等

6 主催 大阪府幼児教育センター
(大阪府教育センター、大阪府教育庁市町村教育室小中学校課、私学課、福祉部子ども家庭局子育て支援課)

7 その他 ・このフォーラムは「園長等専門研修 A」を兼ねて実施する。
・参加人数に定員は設けない（申し込まれた方は全員参加可）。